

## アバスチン+LV・continuous フルオロウラシル療法

FN 低:催吐性 軽  
診断名:進行大腸癌

○投与スケジュール (1 コース 28 日)

Day1、15(点滴):アバスチン div 5mg/kg

Day1、15(点滴):レボホリナート(I-LV) div 200 mg/m<sup>2</sup>

Day1、15(点滴):フルオロウラシル div 400 mg/m<sup>2</sup>

Day1~2、15~16(点滴):フルオロウラシル continuous civ 2400 mg/m<sup>2</sup>(全体量)

○注意事項

ブドウ糖液の混合でアバスチンの効果減弱が生じるおそれがある。

アバスチン投与後もインフュージョンリアクションに注意し観察すること。

このレジメンはエルプラットの神経障害等で継続が困難な場合の maintenance に使用する。